



甲冑はヒーローの変身グッズに似た時代を超えるロマンが詰まっています

手作り甲冑愛好家
鈴木 章夫 さん
(高橋場町)
Akio Suzuki

YOROZU
よろずとーく 82
TALK

「ポイントには工夫で補うことで、日常生活で出る要らないものを、ちよつとしたアイデアでかぶつのような複雑なパーツに生まれ変わらせたとき、手作りの醍醐味を感じますね」
ペットボトルやホームセンターなどで身近に手に入る材料を使い、驚くほど精巧な戦国武将の甲冑を作り上げる鈴木さん。歴史好きな息子の影響を受けて甲冑の制作を始め、展示会や市主催のイベント「戦国ストーリー」へ甲冑姿で参加するなど歴史ブームの波に乗り活躍している。「作品を披露するたびに目を輝かせた子どもに作り方を聞かれます。その表情を見ているうち



第5回ぐんまNPOフェスティバルで披露された甲冑

に甲冑作りの面白さを伝えたいと感じるようになりましたね。ただ、制作には細かい作業もあります。誰でも作れる甲冑を考え始めたのはそれからでした」
制作者としての喜びを語りつつ、作る楽しさを広めたいとも話す鈴木さん。教室などの開催を考えているという。
「リサイクルと低コストをテーマに、親子で協力して取り組めるものにしたいですね。複雑なパーツもありますが、身近な材料を使って創意工夫すれば発想力や物を大切にすることを養えますし、作品に愛着が湧きます」
制作した甲冑は飾るほか、着て楽しむこともできる。
「甲冑にはヒーローの変身グッズに似たロマンが詰まっています。城下町沼田は真田の里として歴史が残る町。真田信之などの甲冑を着て時代を超えた魅力を感じてもらいたいですね」

澄み切った空の下、爽やかな汗を
利根沼田ロードレース大会
11月23日(土)

今年で54回目となる利根沼田ロードレース大会が利根実業高校を発着点とする利南西部コースで行われ、小学生から一般までの10部門の競技に249人が参加しました。参加者は沿道の声援を受けながらそれぞれのペースで快走し、爽やかな汗を流しました。



法被姿で元気よく
ちぐさ幼稚園・保育園餅つき大会
11月29日(金)

ちぐさ幼稚園・保育園餅つき大会が行われ、園児や保護者など約300人が集まり42キログラムのもち米をつきました。園児は、おもちつきの歌に合わせて楽しそうに餅をつき、できあがった餅は園内で振る舞われたほか、市内の公有施設などに届けられました。



七色の光に包まれて
第3回星の絆・沼田公園イルミネーション
12月14日(土)、15日(日)

沼田公園グラウンドで第3回星の絆・沼田公園イルミネーションが開催されました。当日はLED電球を使用したメインイルミネーションが設置されたほか、市内にある24の企業・団体が個性豊かなイルミネーションを出品し、約3万個の光が会場を包み込みました。



市ホームページでも、イベント結果などを紹介しています。ぜひ、ご覧ください。

ぬまたのライトさんぽ

われら いきいきサークル 243

ちぎり絵あじさい会 (会員数5人)



代表 小野 ヒデ子 さん
(連絡先 ☎ 2516)

ちぎり絵あじさい会は、白沢町平出の仲間が集まり平成8年4月に発足しました。ちぎり絵を作りながら健康増進や老化防止を目指し活動しています。ちぎり絵は和紙の温かい手触りを楽しむことや色の合わせ方、ちぎり方で作品の風合いが変わるところが大きな魅力です。普段は月に1回、平出集会所に集まり白沢町文化祭や白沢公民館口ビー展に展示する作品を制作しています。今後も会員同士、元気に楽しく活動を続けていきたいです。